

# 豊田足助地域の観光と交通に関する調査・分析

豊田工業高等専門学校 環境都市工学科 学生会員 尾崎 優貴  
 豊田工業高等専門学校 環境都市工学科 正会員 野田 宏治  
 豊田工業高等専門学校 建築学科 大森 峰輝  
 (株)キクテック 正会員 荻野 弘

## 1. 背景、目的

豊田市足助地域は、豊田市東部に位置しており、人口は1769人(2011年12月1日)、人口密度は358.1人/km<sup>2</sup>と小さな町である。人口が減少する中で高齢化率が高く、公共交通の利用者拡大にも限度がある。そこで、何らかの方法で利用者増が求められている。三河山間地は、季節ごとに多くの観光資源があり、地域間あるいは年間を通した、自然豊かで魅力的な里山・里地にあるが、多くの外来者を迎えるに至っていない。

## 2. 足助地域の観光について

足助地域には年間を通して様々なイベントがあり、足助と言えば香嵐溪が有名である。他にも表-1に示す通り、多く存在するが、知名度は高くない。今回は中馬のおひなさんに着目し、アンケートを行った。図-1に足助地域の地図を示す。

中馬のおひなさんは2月中旬から3月上旬に催され、民家や商店など合わせて139軒でおひなさんを展示している。中には江戸時代末期のおひなさんの展示もある。期間中には土びなの絵付けやスタンプラリーなどの催しも行われる。

## 3. アンケート

3月10日(土)と3月11日(日)(両日とも晴れ)の2日間アンケートを配布した。配布部数は300で回収部数は123部、回収率は41.0%となった。回答者の年齢は18~87歳と幅広く、平均年齢55.5歳であった。また、男女比は男性が35%、女性が65%であった。アンケートの内容は、1. 足助地域について 2. 中馬のおひなさんについて 3. 交通手段について 4. おいでんバスについて 5. 環境意識について 6. 個人属性であった。

表-1 足助地域の年間行事

| 行事名    | 開催月 | 中馬のおひなさん  | 足助まつり      | わらひ祭り | 溪流釣り大会 | あすカルネッサス | ホテルクオアツング | たんころりん    | 巴川鮎まつり |
|--------|-----|-----------|------------|-------|--------|----------|-----------|-----------|--------|
| 八幡宮七草粥 | 1月  | 2~3月      | 4月         | 4月    | 4月     | 5月       | 6月        | 6月        | 8月     |
| 足助まつり  | 8月  | 縁渡の夜念仏と盆踊 | たんころりんの夕涼み | 栗ひらい  | 月見の会   | 足助まつり    | 商工会祭り     | 香嵐溪おひなまつり | 宝飾とらぼ  |
|        | 8月  | 8月        | 8月         | 9月    | 9月     | 10月      | 10月       | 11月       | 11月    |



図-1 足助地域の地図

## 4. 分析

### 4-1 滞在時間

中馬のおひなさんでの滞在時間の割合を図-2に示す。図-2より、滞在時間は2時間から4時間の人が多いことが分かる。平均滞在時間は3.1時間であった。

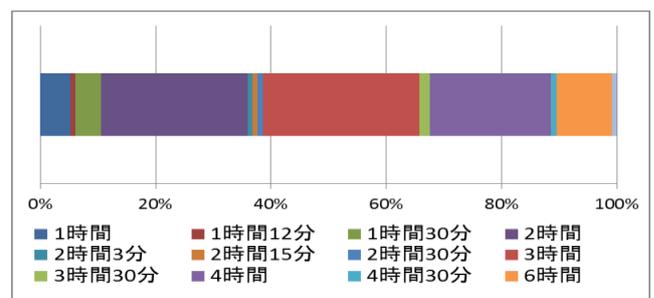


図-2 滞在時間

### 4-2 足助地域の満足度

足助地域の満足度を図-3に示す。ほとんどの項目で満足と答える人が50%を上回っている。また、お手洗い、休憩所の数が不満と答える人は20%を越え、厳しい評価であった。足助地域は観光地として魅力があるが、一方で改善すべき点も多いと判断できる。表-2に示す因子分析の結果を見ると、因子1は駐車場、お手洗い、休憩所などの施設の不足を示しており、特にお手洗いの数に問題があることが分かった。また、自由記

述欄でもお手洗いが少ないという女性の意見があった。

の交通渋滞について書かれていた。

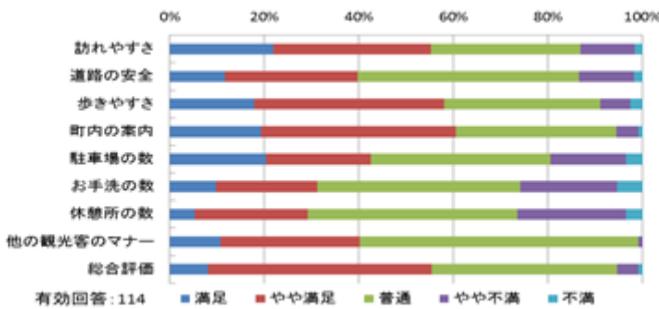


図-3 足助の満足度

表-2 因子分析結果

|           | 因子1      | 因子2      | 共通性     |
|-----------|----------|----------|---------|
| 訪れやすさ     | -0.01012 | 0.63058  | 0.39774 |
| 道路の安全     | -0.26577 | 0.82595  | 0.75283 |
| 歩きやすさ     | -0.19973 | 0.69979  | 0.5296  |
| 町内の案内     | -0.54627 | 0.36935  | 0.43484 |
| 駐車場の数     | -0.71963 | 0.36592  | 0.65177 |
| お手洗いの数    | -0.9174  | -0.0264  | 0.84231 |
| 休憩所の有無    | -0.74028 | 0.19623  | 0.58652 |
| 他の観光客のマナー | -0.28837 | 0.43376  | 0.27131 |
| 負荷重の二乗和   | 2.3997   | 2.06722  |         |
| 寄与率       | 29.99624 | 25.84022 |         |
| 累積寄与率     | 29.99624 | 55.83647 |         |

因子1：施設の充実      因子2：道路環境

#### 4-3 中馬のおひなさんの満足度

中馬のおひなさんに対する満足度の結果を図-4に示す。どの項目を見ても満足度は非常に高く、不満と答える人は数%程度である。目玉であるおひなさんの数については満足度が90%を越え、ほとんどの観光客が満足している。

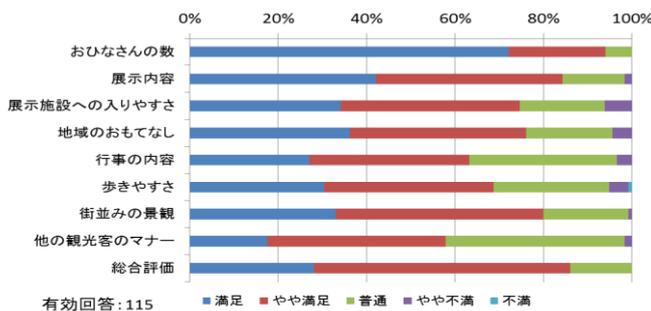


図-4 中馬のおひなさんの満足度

#### 4-4 自由記述欄

自由記述の意見をまとめたものを図-5に示す。アンケートの自由記述欄には63%の人が様々な意見を書いていた。ガイドして欲しい、おひなさんの作られた年代を明記して欲しいなど、町への要望の意見があった。おいでんバスや年間行事など、PR不足についての意見も多くあった。混雑については中馬のおひなさんのアンケートにも関わらず、香嵐溪のみみじまつりで

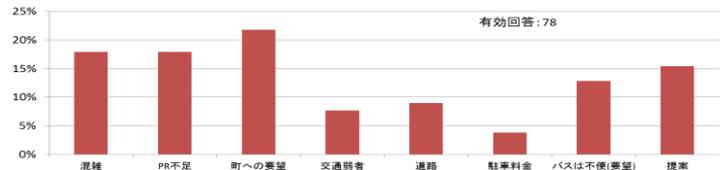


図-5 自由記述欄

#### 5. 交通手段

中馬のおひなさんが行われた足助地域では、名古屋市や静岡県といった豊田市以外からの観光客が多かったため、交通手段の約90%が自動車、約8%が観光バスであった。おいでんバスについては遠方からの観光客が多かったためか、わずかに2%であった。また、おいでんバスの認知度については観光協会のHPで紹介されていることもあり、33%と比較的高い数値になった。

#### 6. まとめ

観光についてみると、足助地域や中馬のおひなさんの満足度は高く、観光地としての魅力があることが分かった。しかし、お手洗いや休憩所の数、おひなさんの展示方法などに不満を持つ人が多く、改善が求められる。また、中馬のおひなさん以外の行事についてのPRを活発に行い足助地域の魅力を全面的に押し出すべきである。

交通についてみると、東海環状道路や新東名、グリーンロードといった道路網の整備により、遠方から自動車でくる観光客が多いことが分かった。乗り換えや所要時間などの問題で、公共交通機関で来る人は非常に少ない事も分かった。以上のように自動車から公共交通への転換は期待できないことから、新たに足助地域を拠点として、おいでんバスや地域バスを利用し、他の三河山間地の観光地を回遊する観光資源を考えた。紅葉シーズンに香嵐溪で行ったアンケートを分析中で、今後、三河山間地を回遊する観光資源の可能性を検討したい。

豊田市足助支所、三州足助公社、足助観光協会からの資料の提供に感謝致します。

#### 【参考文献】

中馬のおひなさんマップ

足助観光協会 <http://asuke.info/>

豊田市 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>